

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議部会について

健康局保健所保健課（精神保健福祉担当）

2004 年、国は「精神保健医療福祉の改革ビジョン」を提示し、その中で「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本方針が示された。

2017 年には、新たな政策理念として、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」が明確化され、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる「地域共生社会の実現」が求められるようになった。

本市においても、多機関との連携による社会参加、地域の助け合い、普及啓発等を包括的に確保する支援体制を目指し、取組の強化を図っている。

2024 年度より、本市の「にも包括」のさらなる推進のため、精神保健医療福祉に取り組む関係者による新たな協議の場として「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議部会」を設置。

本市における取組を評価し、精神保健医療福祉に関する課題整理や施策の方向性の検討、多機関との協働による精神保健福祉施策の推進を主題に協議を行っている。（毎年度 2 回程度実施）

1 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議部会委員

別紙 1

2 2024 年度実績

開催日	議題
2024 年 9 月 15 日	「にも包括」推進の上での構成要素ごとの課題、目標等について
2025 年 3 月 13 日	・「にも包括」推進に関する課題整理について ・神戸市の「にも包括」推進の方向性、取組について

3 方向性

協議を通して示された取組の方向性を 5 つの柱として掲げ、具体的な取組への展開を目指し協議を進めていく。

【取組の方向性（5 つの柱）】

柱 1：精神障害への正しい理解の啓発及び差別の解消

柱 2：居場所・生活支援：（当事者にとっての）緊急事態への対応等 24 時間の安心が提供できる仕組み

柱 3：保健、福祉、行政その他を、当事者や家族が効率よく活用できる、また自己決定できる情報発信

柱 4：当事者と周囲の疲労、家族、支援者等への総合的なサポート。皆の共生と健康が重要。

柱 5：既存のサポートシステムを支援者が相互に使い、支い合えるネットワークづくり

※課題解決にあたっては、現場で「私たち」ができることも含めて考えていく。

（柱 1 の取組）神戸市こころのサポーター養成研修

市民がともに支えあい、精神障害への差別偏見のないまちを目指して、神戸市に在住・在学・在勤の方を対象にメンタルヘルスや精神疾患への正しい知識と理解を持ち、身近にいる「こころの不調で悩む人」に対してできる範囲で手助けできる「こころのサポーター」を養成する研修を実施した。

（1）研修内容（120 分）

メンタルヘルスやこころの病気、当事者の体験やリカバリーに関する講義
メンタルヘルス・ファーストエイドを踏まえた身近な人のサポート方法

（2）2024 年度実績

実施回数	養成者数(実)
12回	436名

（3）2025 年度の実施予定

①市民向け研修：集合型

実施時期：2025 年 10 月～12 月 実施回数：11 回

②企業・団体向け：出張型

実施時期：2025 年 10 月～2025 年 2 月 実施回数：最大 8 回（希望団体募集中）



（柱 3 の取組）入院者訪問支援事業

市長同意による医療保護入院のような家族との交流がない患者が、医療機関外との交流が途絶え、社会からの孤立することのないよう、「入院者訪問支援事業」が新たに創設された。

養成研修を修了し、都道府県・政令市から選任された入院者訪問支援員が、患者本人の希望により、精神科病院を訪問し本人の話を丁寧に聴くとともに、必要な情報提供等を行う。

本市においては、兵庫県との協調事業として実施する。

（1）対象者

市町村同意による医療保護入院者であって、本事業による支援を希望する方

（2）2024 年度実績

モデル事業として実施（実機期間：2024 年 7～12 月 本格実施に向けた課題抽出、ニーズの把握など）

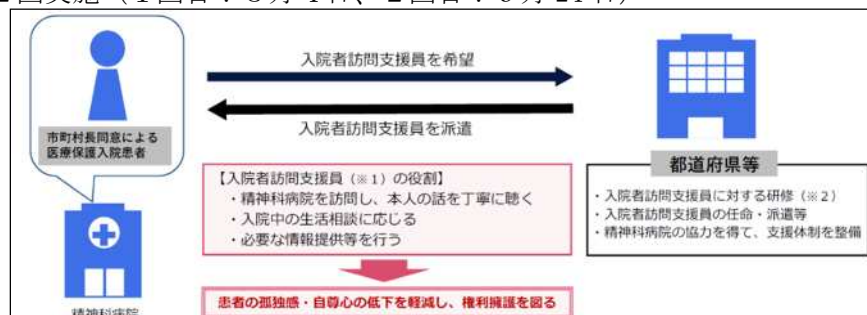
訪問支援員養成・登録者数（兵庫県内）：24 名

利用実績（神戸市圏域）：実人数 9 名 延べ 30 回

（3）2025 年度実施予定

訪問支援員養成研修：県下で 2 回実施（1 回目：8 月 4 日、2 回目：9 月 24 日）

下半期：本格実施



別紙 1

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議部会委員名簿

(敬称略)

○＝部会長

(学識経験者)

○橋本 健志 神戸大学名誉教授(兵庫県精神保健福祉協会 会長)

(当事者・家族)

鍛冶 孝成 KOBE ピアサポーター

吉田 明彦 精神医療サバイバーズフロント関西 主宰

前嶋 昌子 神戸市精神障がい者家族会連合会 理事

(医療)

宮軒 将 兵庫県精神科病院協会 副会長

上月 清司 神戸市医師会・兵庫県精神神経科診療所協会 理事

松原 健治 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会神戸ブロック会長

(福祉・介護)

北岡 祐子 兵庫県精神保健福祉士協会 会長

櫻間 悦子 障害者相談支援センター連絡協議会 会長

岸間 大治 御影南部あんしんすこやかセンター 管理者

(社会参加・地域福祉)

安福 ひとみ 神戸市精神障害者社会復帰施設連盟 副理事長

本田 幹雄 神戸市社会福祉協議会 事業推進局長